

心からのご寄付に感謝申し上げます

4月21日～5月20日

㈱タクトコーポレーション	現金	10,000円
徳島藍ライオンズクラブ	現金	10,615円
高橋 計凱	現金	20,000円
山田 康博	現金	9,880円
塩谷 圭	現金	1,000円
飯島 孝枝	現金	2,240円
須藤 勝巳	現金	5,218円
鈴木 薫	現金	5,000円
鈴木 純子	現金	1,340円
鈴木 成子	現金	3,000円
尾木 成子	現金	20,000円
城田 晋子	現金	5,000円
匿名 匿名	現金	62枚
匿名	現金	62枚
●白血病患者支援基金		
おたる大和家 札幌琴似店	現金	6,542円
中華菜館 中華園	現金	6,428円
峯 カズミ	現金	2,000円
●佐藤さち子患者支援基金		
MRIインターナショナル,INC.	現金	34,000円
MRIインターナショナル,INC.	現金	14,000円
財団法人倉敷中央病院	現金	11,012円
坂本 光隆	現金	15,723円
福岡 勝利	現金	50,000円
	(敬称略)	

活動資金の援助をお願いします

銀行口座
三井住友銀行 新宿通支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
特定非営利活動法人
全国骨髓バンク推進連絡協議会



4月23～24日毎年恒例の「宗像ユリックス24時間E K I D E N」が行われ、今年も84団体が参加、会場では、東

福岡県宗像市
歩いて、走って、グッズを配って

今月の共催イベント

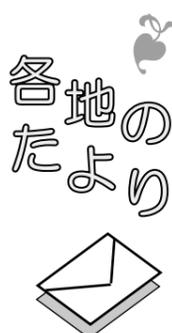
日本大震災への募金も行われました。

リボンの会も「骨髓バンクボランティア福岡」の皆さんと共に参加し、二日間ドナー登録の説明や、骨髄バンクを知ってもらうと特設ステージでの移植患者さんやドナー登録経験者さんによるスピーチも行いました。

E K I D E Nには患者さんもランナーとして参加、あくまで「啓発活動」の一環として歩く人、走る人、啓発グッズを配りながらの人と無理なく、楽しくタスキをつなぎました。又、アニメのキャラクター

2011年5月22日、愛知・地球博記念公園で開催された、「ウォーカーソン国際チャリティ・フェスティバル」に参加しました。

愛知県愛知郡
国際色豊かなイベント
会場にて広報活動



各地のたより

各地のたよりを写真を添えてお寄せください。



の販売、書籍の展示、リーフレット・ティッシュ等を配布させていただけました。お時間之余裕のある方には、骨髄移植についてのクイズを交えながら骨髓バンクの紹介をさせていただけました。献血ルーム等でドナー登録ができることを知らない方が多く、登録可能な施設等も紹介させ

の販売、書籍の展示、リーフレット・ティッシュ等を配布させていただけました。お時間之余裕のある方には、骨髄移植についてのクイズを交えながら骨髓バンクの紹介をさせていただけました。献血ルーム等でドナー登録ができることを知らない方が多く、登録可能な施設等も紹介させ



芳名帳には「記事が気になって来てみた」来てよかった」という書き込みも残されていましたが、それに加えて記事を心にとめてくれてる人も多いだろうと思います。

また、ウォーキングイベントの開催も有り、雨に降られながらも骨髓バンクのタスキを付けてPRしました。主催がACCJ(在日米商工会議所)・NIRS(名古屋国際学園)ということもあり、会場には外国人の方やご家族連れ、学生のボランティアスタッフが多く、とても和気あいあいとした雰囲気でした。ステージではバンドの演奏などもあり楽しませていただきました。広報活動、他団体との関わり、海外の方々との関わりといういろいろな意味を持つイベントだったと思います。

お尻を叩かれた感じがして、栃木のドナー登録会へ行き、お世話いただいて、今年の五月、夫婦揃って説明員となりました。また1年間をかけて群馬県内の活動を番組で取り上げてくださることにになりました。更に番組のリポーター役には、2月のシンポジウムで講演を行ってくださった元患者の荒井善正さんに協力いただきことになりました。

お尻を叩かれた感じがして、栃木のドナー登録会へ行き、お世話いただいて、今年の五月、夫婦揃って説明員となりました。また1年間をかけて群馬県内の活動を番組で取り上げてくださることにになりました。更に番組のリポーター役には、2月のシンポジウムで講演を行ってくださった元患者の荒井善正さんに協力いただきことになりました。

一本の電話。「NHKの『欽ちゃんのワースト脱出大作戦』という番組にご主人からメールを頂きました。群馬県の骨髓ドナー登録者率が全国最下位とのこと……」寝耳に水とはまさにこのこと。私の知らない間にそんなことをしていたなんて。

千葉県は県の業務課・日赤千葉の会の方々が協力して活動されており、温かい雰囲気の中、一度の見学で直ぐ実地研修となりました。私の説明は申し訳ない感じで、「怖い」「痛い」をアピールして相手に不安を与える説明だと指摘され、リスク、実際の針の太さ、提供後のドナーさんのアンケートの結果はきちんと伝えるようにご指導いただきました。

また、ウォーキングイベントの開催も有り、雨に降られながらも骨髓バンクのタスキを付けてPRしました。主催がACCJ(在日米商工会議所)・NIRS(名古屋国際学園)ということもあり、会場には外国人の方やご家族連れ、学生のボランティアスタッフが多く、とても和気あいあいとした雰囲気でした。ステージではバンドの演奏などもあり楽しませていただきました。広報活動、他団体との関わり、海外の方々との関わりといういろいろな意味を持つイベントだったと思います。

早く、荒井さんの地元である千葉県での登録会参加のお誘いがあり、5月20日、帝京平成大学(千葉県市原市)で開かれた献血併行登録会に群馬から私を含め4人が参加し

早く、荒井さんの地元である千葉県での登録会参加のお誘いがあり、5月20日、帝京平成大学(千葉県市原市)で開かれた献血併行登録会に群馬から私を含め4人が参加し

早く、荒井さんの地元である千葉県での登録会参加のお誘いがあり、5月20日、帝京平成大学(千葉県市原市)で開かれた献血併行登録会に群馬から私を含め4人が参加し

早く、荒井さんの地元である千葉県での登録会参加のお誘いがあり、5月20日、帝京平成大学(千葉県市原市)で開かれた献血併行登録会に群馬から私を含め4人が参加し

早く、荒井さんの地元である千葉県での登録会参加のお誘いがあり、5月20日、帝京平成大学(千葉県市原市)で開かれた献血併行登録会に群馬から私を含め4人が参加し



骨髓バンクの最新情報をお知らせする

(財団マンスリーJMDP (5月15日発行) より抜粋)

- 平成24年度の国庫補助金要望について
財団では、平成24年度国庫補助金について、①システム災害対策、②検体保存事業の全額国庫補助、③骨髓バンクニュース発行への国庫補助を1回分から2回分に増額、以上3項目を新たな要望として提出することとしました。
- 平成24年度の診療報酬改定への要望について
これまで骨髓バンクの患者負担金を解消するために、2年毎の診療報酬改定に際して要望を行い、徐々に認められてきました。しかし、非血縁者間の造血細胞移植を受ける患者には依然として患者負担金が残っており、さらなる軽減・解消が必要です。また、年間約1,200件の移植が行われるなか、施設においては多忙な医師に代わりドナーと患者の双方の観点から調整業務を行う「移植コーディネーター」の設置が不可欠です。そこで財団では平成24年度診療報酬改定に際して、①患者負担金の軽減、②「造血幹細胞移植管理料」(仮称)の新設、について要望していくこととし、先日、要望書を提出いたしました。
- 東日本大震災への対応について
東北6県のうち、青森県(一部地域を除く)、秋田県、山形県については、ドナーの移動手段となる交通機関が運行し、医療施設もおおむね受け入れが可能であることから、5月9日(月)より新規コーディネイト・確認検査を再開しました。ただし、ドナーの方のコーディネイト進行にあたっては、状況を伺い個別に判断します。福島県、宮城県、岩手県については引き続き新規コーディネイト・確認検査を見合わせます。なお、岩手県についてはコーディネイト再開に向けて、さらなる状況把握に努め、検討を行っております。
- 評議員選定委員会の開催について
4月19日、新法人へ移行する際の最初の評議員の選定委員会が開催され、3月末の理事会、評議員会から推薦された候補者案に基づき、審議がなされ、新法人の最初の評議員が選任されました。この最初の評議員については、6月の通常理事会・評議員会で報告がなされる予定です。
- SUPER GTの3選手が病院訪問
4月28日、日本で最も人気のある自動車レースシリーズ「SUPER GT」で活

骨髓バンク NOW

躍するアンドレ・クート、武藤英紀、柳田真寿の3選手が、富士スピードウェイで開催される第2戦を前に、静岡県立こども病院を訪問しました。3選手が集まった子供たちはジャンケンゲームや記念撮影で楽しいひと時を過ごし、選手から子供たちへミニカー等のプレゼントが手渡されました。

●タリーズコーヒー全店舗に「チャンス」設置
全国で400軒以上のコーヒーショップを展開するタリーズの全店舗に、ドナー登録のしおり「チャンス」が設置されることになりました。

●20周年記念大会開催のお知らせ
財団は本年12月18日、設立から20周年を迎えます。記念大会は関係者の皆様へ感謝する集いです。多くの方々のご参加をお待ちしています。
日時：平成23年12月17日(土) 13:00～17:00
場所：東商ホール(東京都千代田区丸の内3-2、東京商工会議所ビル4階)
内容：第一部 記念式典、第二部 記念のつどい

■4月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム / 765人、献血併行型集団登録会 / 1,218人、集団登録会 / 16人、その他 / 49人

◆日本骨髓バンクの現状(平成23年4月末現在)

	3月	4月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,414	2,048	381,470	497,988
患者登録者数	241	195	2,660	32,753
骨髓移植例数	86	92	-	12,871
20歳未満ドナー登録者	-	212	14,629 ¹⁾	-
51歳以上ドナー	271 ²⁾	68 ³⁾	22,554 ⁴⁾	-

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。
1) 17年3月～2) 51歳以上ドナーの延長数 3) 51歳以上ドナーの新規登録数 4) 17年9月～

「ハローキティ横断幕」 「つなげよういのちTシャツ」

待望のハローキティ横断幕がついに登場しました。明るいピンク地にたくさんのハートがちりばめられた元気なかわいいデザイン。そして、ブルーの文字で「骨髓バンクをよろしくね!」とさわやかにアピールしています。軽くてシワにならない素材なので持ち運びにも使い勝手がよいと既に好評をいただいております。今号の本紙にて早くも各地の写真で紹介させていただいてますように、骨髓バンクのPRもしながらイベント会場が明るく楽しい雰囲気になっているようです。横断幕サイズ60x240cm・8本の紐が付いているので簡単に設置ができました。Tシャツはグリーンとオレンジの2種類です。背には「つなげよういのち」と、たくさんの願いをこめた文字を入れました。



お申し込み、お問い合わせは全国協議会事務局まで